

第28回群馬県看護学会

オンライン演題登録 登録マニュアル

- 演題登録申込期間2024年5月20日(月)～6月12日(水)

[イージーセミナー\(研修情報管理システム\)](#)にて申込

イージーセミナー(研修情報管理システム)のマイページ「お知らせ」にオンライン演題登録のURL及びID・パスワードが届くのでアクセスしてください。

- 演題登録期間2024年5月20日(月)～6月23日(日)

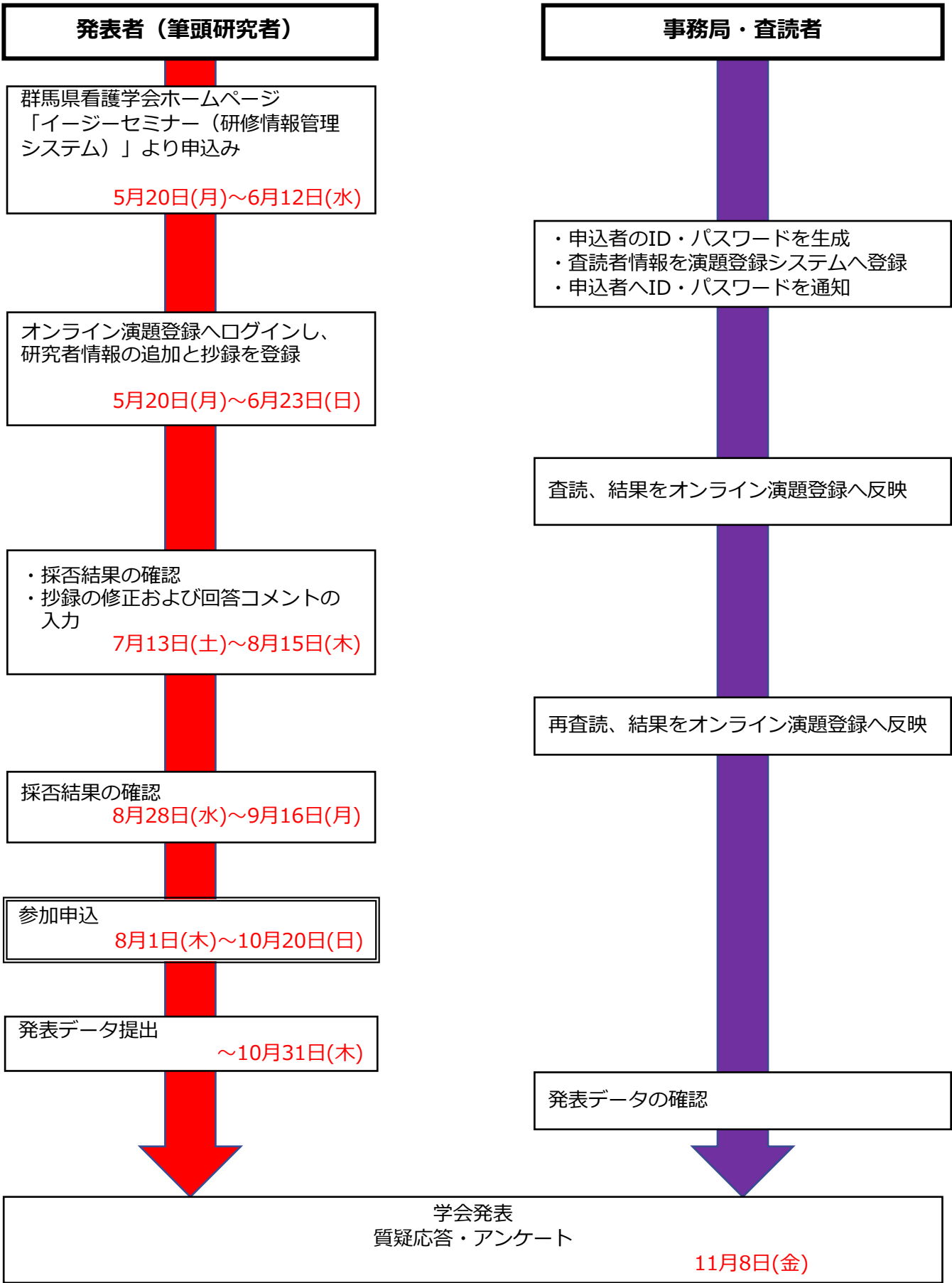
[オンライン演題登録](#)より登録

「第28回群馬県看護学会オンライン演題登録」にログインして必要情報の入力と演題登録を完了してください。

イージーセミナー(研修情報管理システム)



第28回群馬県看護学会フローチャート（演題登録から学会終了まで）



第28回群馬県看護学会 演題登録の変更点

種別を分けました

「研究報告」と「実践報告」の種別があります。

以下の説明に従い、「研究報告」か「実践報告」の種別を選び登録してください。なお、「研究報告」と「実践報告」では項立てやそれぞれの項に記載する内容が異なります。

8ページ 2) 構成を参照してください。

「研究報告」：調査等に基づく研究の成果についてまとめられた、看護学の発展につながる報告。

「実践報告」：臨床等の実践内容から得られた成果についてまとめられた、より質の高い看護実践につながる報告。

抄録の登録方法や登録区分に変更はありません。

1. 登録方法

1) 登録資格

演題発表者（筆頭研究者）及び共同研究者は**群馬県看護協会会員**に限ります。

2) 登録

- ①群馬県看護協会のホームページ上部「EZseminar」ボタンより
イージーセミナー（研修情報管理システム）にアクセス
(<https://www.ez-seminar.jp/gunma/>)

The screenshot shows the homepage of the Gunma Prefecture Nursing Association. At the top left is the logo and name of the association. To the right, a red box highlights the 'EZseminar' button, which is also circled with a red '1'. Below the header is a blue navigation bar with various menu items. The main content area features a large image of the association's building at night with the slogan '人の体と心 ぜんぶを支える仕事' (Supporting all of human body and mind). At the bottom, there are sections for '群馬県看護協会とは' (About the Association) and 'トピックス' (Topics).

②研修一覧の「第28回群馬県看護学会 演題登録申込専用」より申込み

研修一覧

研修詳細



第: 回群馬県看護学会 ()

受付期間 :
支払期間 :
開催日 :
開催日数 :
研修コード :
定員 : 999名

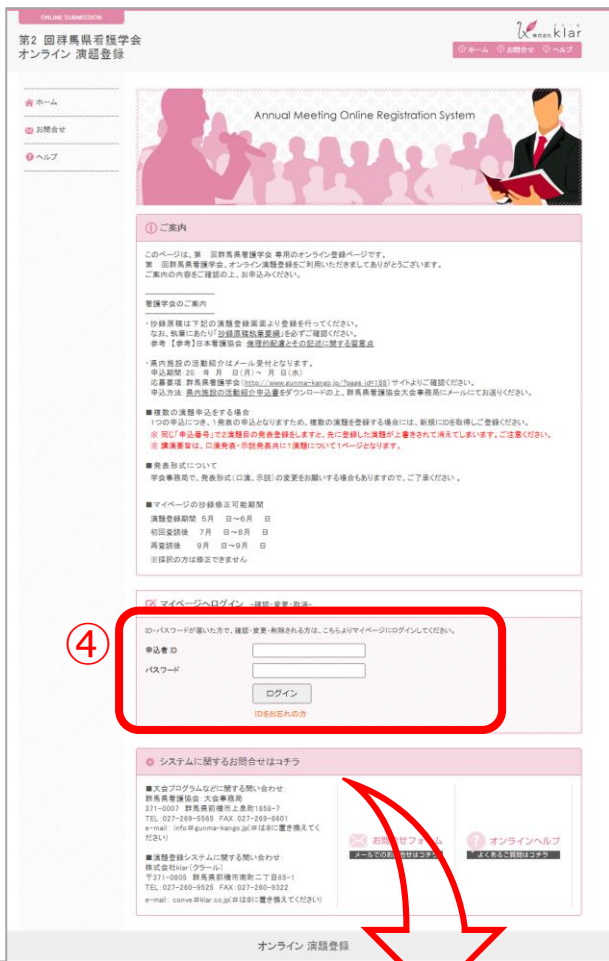
群馬県看護協会 イージーセミナー (研修情報管理システム)のマイページ開設についてはホームページをご確認ください。

http://www.gunma-kango.jp/?page_id=3419

はじめての方

マイページ新規登録はこちら

③イージーセミナー (研修情報管理システム)のマイページにお知らせが届きますので、演題登録システムのURL及びID・パスワードを確認してください。



④ イージーセミナー
(研修情報管理システム)の
「お知らせ」に
 届いたIDとパスワードで
 演題登録システムの
 マイページへログインします。

★は必須項目です。

お申込者情報

お名前 ★	<input type="text"/> 全角 (例: 赤城 冬子) ※姓と名の間に全角スペースを入れてください。
ふりがな ★	<input type="text"/> 全角かな(半角カタカナは使用しないでください) (例: あかぎ ふゆこ) ※姓と名の間に全角スペースを入れてください。
勤務先 ★	<input type="text"/>
部署名 ★	<input type="text"/>
連絡先電話番号 ★	<input type="text"/> 半角数字 (例: 027-000-0000)

メールアドレスの登録

E-mailアドレス ★	<input type="text"/> 半角
E-mailアドレス再入力 ★	<input type="text"/> 半角

(入力例: info@abcde.jp)

※ご入力いただいたメールアドレスに群馬県看護学会に関わるご案内等を送付する可能性がありますので、ご了承ください。

パスワードの登録

※ 4桁以上の半角英数字でご入力ください。

パスワード ★	<input type="password"/> 半角
パスワード再入力 ★	<input type="password"/> 半角

⑤ 必須入力の箇所(★)をすべて入力してください。
 パスワードは変更していただいて構いませんが、変更後のパスワードは答えできませんので、ご承知おきください。

★は必須項目です。

【演題募集期間の締め切りについて】

登録された演題の修正については、演題募集期間内にお願いたします。

⑥

「発表者」または「所属機関」が複数になる場合は、氏名を選択してください。

1名▼

「発表者情報」「所属機関情報」入力欄が追加されます。

発表情報

種別★	未選択▼	⑦
発表形式希望★	未選択▼ ※学会運営の都合上、ご希望に添えない場合もございます	
演題名★	<input type="text"/> 文字数は80文字以内で入力してください	
発表区分★	未選択▼	

発表者情報

※連名の場合は発表者のみに、筆頭発表者チェックをオンにしてください。

筆頭発表者チェックがオンの場合、発表者、所属機関、所属機関番号は必須となります。

筆頭発表者チェック1	<input type="checkbox"/> 筆頭発表者にはチェックを入れてください	⑧
発表者名1	<input type="text"/>	
ふりがな1	<input type="text"/>	
会員番号1	<input type="text"/> 所属機関名欄の会員番号(員会番号)を入力してください。	
所属機関番号1	<input type="checkbox"/> 1	

所属機関情報

所属機関名1	<input type="text"/>
--------	----------------------

抄録原稿

⑥共同研究者の人数を含めた頭数、所属機関が複数の場合は必要数を登録します。

⑦発表種別、発表形式、演題名、発表区分を入力します。

発表種別は<研究報告>と<実践報告>です。

発表形式は<口演>と<示説>です。登録時にどちらかを選ぶことができますが、申し込みの発表形式とは異なる発表をお願いする場合があります。最終的な決定は学会長に一任します。

発表区分は下記表のとおりです。

演題名は、抄録内容を反映し、50字以内で設定してください。

発表区分：

- I 健やかに生まれ育つことへの支援
- II 健康に暮らすことへの支援
- III 緊急・重症な状態から回復することへの支援
- IV 住み慣れた地域に戻ることに支援
- V 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援
- VI 穏やかに死を迎えることへの支援

- VII 看護制度・政策
- VIII 看護管理
- IX 看護教育
- X 国際看護
- XI 災害看護

⑧発表者情報を入力します。 ※共同研究者含む

共同研究者を含め、登録は5名としています。

・登録者欄が不足の場合はお問合せ下さい。

所属施設の名称記載欄では法人名は記載せず**名称のみ**を登録してください。

所属機関名欄は、異なる所属が必要な場合に入力してください。

・1人が複数の所属をしている場合

・複数人がそれぞれ異なる所属の場合

所属機関番号は、該当する所属機関名の番号をチェックしてください。

2) 構成

構成は、以下とします。項目立ては下記の太字項目を全て使用し、各項目には以下を含む必要な内容を記載し、一貫性に留意して原稿を作成してください。

< 「研究報告」 の項目立てと必要な記載内容 >

演題名	簡潔明瞭に研究内容を表すもの
I 目的	本研究の目的及び意義を明確に記載する。
II 方法	研究対象、研究期間、データ収集方法、調査内容、分析方法を記載する。 ・研究対象：何を対象にしたのかを記載する。 ・データ収集方法：研究目的を達成するために用いた方法を具体的に記載する。 ・調査内容：調査した期間や内容を記載する。 ・データ分析方法：収集したデータをどのような方法によって分析したのか、分析の視点、活用した理論的枠組み、統計学的方法などを記載する。
III 倫理的配慮	どのような倫理的配慮がなされたのかを記載する。 ※以下の「3) 倫理的配慮とその記述について」を参照のこと。
IV 結果	研究により得られた「事実」のみを記載する。
V 考察	研究目的に沿って、得られた結果の解釈、看護実践への示唆や今後の課題等を記載する。

< 「実践報告」 の項目立てと必要な記載内容 >

演題名	簡潔明瞭に実践報告内容を表すもの
I 目的	実践に取り組んだ背景などや、実践のねらい(実践の目的)を明確に記載する。
II 実践内容・方法	事例の概要や取組みの方法・評価方法を記載する。
III 倫理的配慮	倫理審査は不要であるが、どのような倫理的配慮がなされたのかを記載する。 ※以下の「3) 倫理的配慮とその記述について」を参照のこと。
IV 結果	実践の結果を記載する。
V 考察	結果の解釈、先行研究がある場合にはそれとの関連などを記載し、課題や展望など、今後の看護実践への示唆を記載する。

3) 研究倫理・倫理的配慮等

(1) 倫理的配慮について

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年3月23日制定)」(以下「指針」という。)に基づきます。

- 指針の「人を対象とした研究」に該当する**研究**は倫理審査を受けてください。

- ・倫理審査委員会または相当機関による承認について、抄録本文に記載すること。

例)「A 病院の研究倫理審査委員会の承認を得た。」

- ・所属施設に倫理審査委員会がない場合は、相当する機関(※)等による組織的承認を得ること。

※相当する機関とは、大学等他組織の倫理審査委員会及び所属施設内において研究の実施にあたり倫理的観点から審査・承認を行う会議体のこと。

- **実践報告**の場合は、研究・報告の過程で行った倫理的配慮を抄録内に記載してください。

例)「対象者には個人が特定されないよう匿名化することと情報の管理について、また、学会で症例報告として発表することを書面で説明し、同意書をもって同意を得た。」

(2) 研究対象施設や対象者の特定を避けるため、次の表記に注意してください(個人情報の保護)。

- ・「当院」「当病棟」等の記載はせず、「A病院」「A病棟」など匿名化すること。
- ・氏名や県名はイニシャル表記をしないこと。

例：「群馬県」→×「G県」○「A県」

- ・患者の病歴や経過などの日付は、特定できない表記を考慮すること。

例：「202X年」など

- ・患者の氏名、住所、診療 ID および患者の特定につながる場合は、役職や診療科なども記載しないこと。

(3) 許諾が必要な尺度及び商標登録物等は、筆頭研究者自身があらかじめ使用許諾を得た上で、発表媒体(口演スライド・ポスター)及び抄録本文中にその旨を記載してください。薬品や検査器具等は一般名称を用い、()内に商品名、登録商標の場合は®を記載してください。

(4) 利益相反の有無についてシステム登録時に申告の上、発表媒体で開示してください。

4) 引用文献の書き方

文献から本文を引用する場合は、出典を必ず明記してください。

本文中の引用箇所は、「(著者の姓, 西暦文献発行年)」を付けて表示してください。

本文末の引用リストは不要です。

例)…は…であることが明らかにされている(○○ら, 2020)。

○○ら(2020)は、…は…であると述べている。

入力支援ボタンをご利用の際の注意について

ボタンの文字は本文最終行に追加されます。ボタンをクリックしたあと続きを入力される際には、必ず入力位置でクリックしてから、入力の続きを始めてください。

項目	表示例	記入例	入力支援ボタン
上付き	m ²	m²	
下付き	H ₂ O	H₂O	
太字	太字・ボールド	ボールド・太字	
斜体	斜体・イタリック体	<D>イタリック体・斜体</D> ※Windows でフォントにメイリオを使用している場合など、日本語文字は斜体で表示されないことがあります。	<D> </D>
下線	下線・アンダーライン	<U>アンダーライン・下線</U>	<U> </U>
その他 記号・文字	<> ≡ 『 ≠ ≦ ≧ °C	<> ≡ 『 ≠ ≦ ≧ °C ※全角文字で入力ください。	< > ≡ 『 ≠ ≦ ≧ °C

<ご注意>

項目見出しを太字にする時や、入力の際にイタリック体、「m」 「H₂O」 等の上付き文字・下付き文字を使用する場合は、記入例のように直接入力するか、入力支援ボタンをご利用ください。

⑩抄録本文入力後、「簡易校正のためのPDFを開く」ボタンを押下し、抄録が1枚に収まっているか確認します。

⑩

簡易校正のためのPDFを開く

⑪演題申込チェックリストを一つずつ確認して✓し、「内容を確認」ボタンを押下します。

⑪

内容を確認

⑫内容を確認出来たら「内容を送信」ボタンを押下します。
修正があれば「内容を修正」ボタンで前に戻ります。

⑫

内容を送信

内容を修正

<ご注意>

修正可能期間であれば、何度でも修正が可能です。
期間外は一切の修正ができませんので、ご注意ください。

2. 査読結果の確認（オンライン演題登録マイページ）

イージーセミナー(研修情報管理システム)の「お知らせ」に査読結果表示のお知らせが届きますので、査読結果は各自オンライン演題登録マイページよりご確認ください。

1) 初回査読結果

初回査読結果は、「採択」「不採択」の他に「修正後再査読」があります。

「**採択**」の方は、原稿の再登録は必要ありませんが、発表時にコメントを反映してください。

「**修正後再査読**」の方は指示に沿った修正を行い、期限までに再登録をしてください。修正コメント欄に、査読者に対してどのように修正したかをお知らせください。

その際、入力日「月/日」を記載してからコメントを入力してください。

再査読で採否が決定されます。

注意 再登録がない場合や、修正コメントを入力していない場合は取下げとみなし、不採択となりますのでご注意ください。

2) 再査読結果

再査読結果が「採択」でも査読者のコメントに記載がある方は、コメントを反映した発表資料を作成してください。

3. 学会参加登録について

共同研究者も含め全員が、イージーセミナー(研修情報管理システム)の研修一覧より「第28回群馬県看護学会（会員・非会員の参加申込）」に申し込んでください。

The screenshot shows the user interface of the EASY Seminar system. At the top left is the logo of the Gunma Prefecture Nursing Association (公益社団法人 群馬県看護協会). A blue navigation bar contains the text "研修一覧" (Training List) and a "ログイン" (Login) button. Below the navigation bar is a white box titled "研修詳細" (Training Details) with a help icon. The details are for the "第 28 回群馬県看護学会（会員・非会員の方の参加申込専用）" (28th Gunma Prefecture Nursing Association (Special for members and non-members)). The details listed are:

- 受付期間 : (Application Period)
- 支払期間 : (Payment Period)
- 開催日 : (Event Date)
- 開催日数 : (Event Duration)
- 研修コード : (Training Code)
- 定員 : 999名 (Capacity: 999 people)

4. 発表データ提出期限・発表方法等の確認

イージーセミナー(研修情報管理システム)の「お知らせ」に発表方法等表示のお知らせ・発表データ提出期限が届きますので、各自ご確認の上、発表の準備をしてください。

【口演発表】当日は登壇して発表します。

持ち時間は7分間です。

事前にPowerPointで作成した発表スライドを期限までに提出してください。

【示説発表】ポスターで発表します。

縦180cm×横90cm程度に収めて掲示してください。

単ページ・複ページの指定はありません。

当日は作成したポスターを掲示し、待機時間にご対応ください。

※提出方法※

別途ご案内の「発表データの提出について」をご参照ください。

初回査読後にご案内予定です。

提出期限：2024年10月31日（木）（予定）

5. 抄録集は学会開催までに送付予定です。

6. その他

学会事務局からのお知らせは原則、群馬県看護協会 イージーセミナー(研修情報管理システム)を使用します。お問合せはイージーセミナー(研修情報管理システム)、演題登録システムのどちらからでも行えます。

演題登録システムでのお問合せでも、返信はイージーセミナー(研修情報管理システム)より行いますのでご了承ください。

【留意点】

- 演題申込チェックリストを熟読して登録してください。
- 抄録登録は1,600字です。抄録冊子はA4用紙に1枚での出力です。簡易校正で体裁を**必ず**ご確認ください。
- 査読結果が「修正後再査読」の場合、査読者に対して修正コメントを入力してください。その際、入力日「月/日」から入力を始めてください。
- 著作権について
群馬県看護学会抄録集に掲載された著作物（電子媒体への変換による利用も含む）の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は群馬県看護協会（群馬県看護学会）に譲渡されたものとし、著者自身のこれらの権利を拘束するものではありません。

演題申込チェックリスト

	チェック項目	チェック欄
<応募資格について>		
1	発表者（筆頭研究者）及び共同研究者は、本年度の群馬県看護協会会員である。	
<抄録について>		
2	未発表の演題である。	
3	研究報告の構成は、Ⅰ目的、Ⅱ方法、Ⅲ倫理的配慮、Ⅳ結果、Ⅴ考察としている。 実践報告の構成は、Ⅰ目的、Ⅱ実践内容・方法、Ⅲ倫理的配慮、Ⅳ結果、Ⅴ考察としている。	
4	演題名は50字以内、本文は1600字以内にまとめている。	
5	演題名は抄録内容を反映している。	
6	文体は常体とし、句読点は「、」「。」を用いている。本文を構成する各項目の見出しは太字にし、改行し1字下げて内容を入力している。	
7	用語の使用、略語の使用や表記は適切である。	
8	誤字・脱字はない。	
<倫理的配慮とその記述について>		
9	対象者（または代諾者）から研究ならびに公表の承諾が得られ、その旨が明記されている。	
10	研究への参加によって対象者に負担や不利益がないように配慮した研究である。	
11	研究対象者への説明と自由意思による同意を得て実施し、その旨を記載している。	
12	研究対象者の個人情報結果に直接関与する情報に限定し、さらに研究対象者が特定されないように記述している。 ※ 対象者個人のイニシャル、「当院」、「当病棟」は使用しない	
13	倫理委員会もしくはそれに相当する決定機関の承認を受けたことを記載している。 ※ 倫理委員会の実名を表示する。ただし、実名を表記することにより研究対象者が特定される可能性がある場合には、「所属施設の倫理委員会」等の表記にする。 又は、本演題は実践報告である（実践報告の場合は倫理審査は不要）。	
14	既存の尺度を使用する場合、必要に応じて開発者から許諾を得て、その旨を記載している。尺度を改変して使用する場合は、作成者から許諾を得て、その旨を必ず明記している。又は、使用していない。	
15	薬品や器具等は一般名称を用い、（ ）内に商品名と登録商標の場合は®を記載している。又は、使用していない。	
16	引用文献を使用した場合は明記している。又は、使用していない。	
17	利益相反の有無を確認している。	
<構成の適切性について>		
18	研究報告の場合は、目的・意義を明確に示している。 実践報告の場合は、背景・実践のねらい（実践の目的）を明確に示している。	
19	研究報告の場合は、研究方法に分析方法を適切に示している。 実践報告の場合は、実践内容に評価方法を適切に示している。	
20	結果は、事実を客観的に示している。	
21	考察は、得られた結果に基づいた解釈をしている。	
<演題申込について>		
22	看護管理責任者が応募要領ならびに当チェックリストに基づき抄録を確認し、公表を許可している。	